

武蔵野タワーズ地下公共自転車駐車場

施設管理者 : 東京都武蔵野市
施設所在地 : 東京都武蔵野市三鷹駅北口
調査見学期間 : 平成 22 年 9 月 16 日

施設概要

武蔵野市では、平成 17 年 4 月に「自転車等総合計画」を策定し、自転車等利用者の高いモラル・マナーと受益者負担原則を背景に、秩序ある駐輪を実現するとともに、誰もが安全かつ快適に利用できる自転車環境の整備に市をあげて力を注いでいます。基本的に歩道以外の場所に駐輪場を確保することが、駅周辺の路上放置問題を解決することにつながるとの考えのもとに推進されています。

JR 中央線三鷹駅前に建つ地上 28 階と 31 階のツインタワーマンション「武蔵野タワーズ」の北棟地下 1・2 階を武蔵野市が区分所有し、(財) 自転車駐車場整備センターが収容台数 1,500 台の公共自転車駐車を整備しました。「武蔵野タワーズ地下公共自転車駐車場」は、平成 22 年 4 月 1 日にオープンしましたが、防犯上、深夜は閉鎖され、利用時間は 4 時～翌 1 時 40 分(開場時間内は有人管理)となっています。収容台数および主な設備は以下のとおりです。

■収容台数

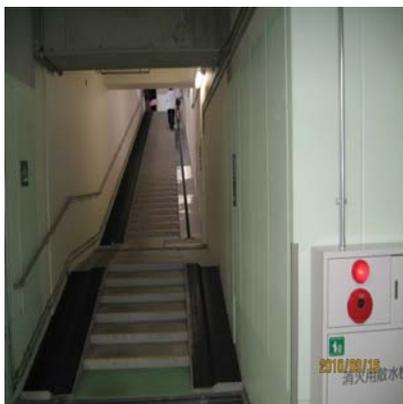
地下半1階(一時利用)	129 台
地下1階(定期利用)	1,241 台
地下2階(定期利用)	130 台
合計	1,500 台

■主な設備

- ・電磁式ロック式ラック 129機
- ・二段式ラック、スライド式ラック、平面ラック
- ・防犯カメラ 32台、防犯ベル 11箇所
- ・インターホン 3機(各出入口)
- ・デジタルサイネージディスプレイ 2機
- ・消防設備(自動火災報知機等)、AED 1機

三鷹駅北口地区の開発にあたっては、武蔵野市の表玄関としての三鷹駅北口にふさわしい一体開発をめざし、「武蔵野タワーズ」の開発事業者と協議を重ねた結果、宅地開発等に関する指導要綱に基づく公共用地の提供に替わる施設としてマンションの地下に駐輪場スペースを、また総合設計制度を導入するにあたり、周囲の道路用地を武蔵野市へ提供させています。

地下駐輪場のスペースは、マンションの建物を武蔵野市が区分所有し、(財) 自転車駐車場整備センターに設備の整備、運営管理を委託し、協定による一定期間経過後、武蔵野市に施設を譲渡するといったスキームで運営されています。



駐輪場出入口



二段式ラック